

令和3年度 金沢ビジネスエコアクション賞

受賞者の取組事例紹介

【減量化の部】 株式会社AOKI 金沢高柳店

《取組》 商品カタログ・マニュアルの電子化によるペーパーレス化推進



【マニュアル等閲覧用タブレットと再利用のPOP】

- ・ 商品などの取扱マニュアルについて、これまでは本部から紙媒体で送られてきたり、データ物を印刷していたが、従業員の数に応じたタブレット端末を導入したことで、ペーパーレス化を実現
- ・ 店内POPについて、毎年利用できるものは保管し、繰り返し使用することで紙の使用量を削減

【減量化の部】 学校法人 金沢学院大学

《取組》 ごみ箱の削減等による学生・教職員の適正排出の推進



【現在の分別BOX】

学生及び教職員のごみ出しマナー及び美化意識の向上を図るため、

- ・ 教室内を含め136個あったごみ箱を削減し、23箇所
の分別BOXにまとめ、ごみ出しルールを厳格化
- ・ 学長をトップとする美化委員会を立ち上げ、
教職員が率先して学内の美化活動に取り組むことで、
ごみの減量化・資源化の意識を向上

【減量化の部】 金沢商工会議所

《取組》 コロナ対策も踏まえたオンライン化・デジタル化による ペーパーレス化推進



- ・ コロナ対策の一環として、普段は貸会議室である場所での勤務が可能となるよう無線LANを整備。併せて、資料のデジタル化・共有化を進め、紙の使用量を削減
- ・ テレワークやペーパーレス・オンライン会議を進めるため、タブレット端末10台、ノートパソコン30台、大型モニターを新たに導入したほか、社員への操作研修を実施

【会議室の大型モニターとタブレット】

【減量化の部】 金沢信用金庫

《取組》 コピー使用量の見える化によるOA用紙使用量削減の呼びかけ

店舗別コピー使用量一覧表(月別)

(単位:枚)

支店名	種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月
A支店	モノクロ	10,000	9,000	9,500	10,000	9,000	9,500
	カラー	15,000	14,000	12,000	13,000	11,000	12,000
B支店	モノクロ	8,000	8,500	8,500	8,000	7,500	8,000
	カラー	10,000	10,000	10,500	9,500	9,000	9,000
C支店	モノクロ	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,500
	カラー	11,000	11,000	11,000	12,000	12,000	13,000
D支店	モノクロ	13,000	12,000	12,500	11,500	10,000	12,000
	カラー	15,000	14,500	15,000	13,000	13,000	14,000
E支店	モノクロ	6,000	7,000	6,500	6,000	5,500	6,500
	カラー	9,500	10,000	9,000	9,000	8,500	9,500
D支店	モノクロ	7,500	8,000	9,000	8,500	7,000	8,500
	カラー	9,000	9,500	10,000	9,500	8,000	9,500

※イメージ画像

- ・ 会社全体でOA用紙の使用量を削減するため、各支店単位でコピーの使用量を取りまとめ、毎月、全支店に対し数値を公表
- ・ 使用量が多い支店・部署に対しては、経営管理部総務グループが使用状況の聞き取り及び指導を行い、OA用紙の使用量の削減及び経費節減を実現

【コピー使用量公表のイメージ】

【減量化の部】 損害保険ジャパン株式会社 金沢支店

《取組》 オフィスリニューアルに伴うペーパーレス化の推進



【執務スペースの様子】

2019年から2020年度にかけて事務所内のリニューアルに併せ、ペーパーレス化を推進

【具体的な取組】

- ・社員に紙での保管をさせないためキャビネットを廃止・小型化
- ・ペーパーレス会議普及のための社員へのスマートフォンの貸与、会議スペースへの大型モニターの設置、社員全員に対するWEB会議研修の実施、会議相手方へのPC利用の推奨 など

【資源化の部】 協同組合 金沢問屋センター

《取組》 組合員への古紙の資源化の呼びかけ

紙ごみの分別と出し方 <small>2018/6/5</small>						
分別種類	段ボール	新聞	上質紙 (コピー用紙)	ざつ 雑 紙	がみ 紙	カーボン紙 ノンカーボン紙 感熱紙
回収日	毎週火曜日 (祝日の回収はなし)	毎月 第2・第4木曜日			毎月 第2木曜日	
回収場所 /時間	現在の燃えるごみの回収場所と同じ / 午前9時までに出してください					
ごみの 例	○段ボール (菓子箱など→ 雑紙に分類)	○新聞紙	○コピー用紙 ○連続伝票 (但し、複写用紙 でないもの)	○新聞紙・上質 紙以外の紙 ○雑誌・パンフレット ○カタログ ○封筒 ○チラシ など	○送り状 ○運送伝票 ○複写伝票 ○感熱紙(FAX等)	
出し方/ 分別時の 注意点	○たたんで、まとめて置いてください ○ひも等で縛らなくてよい ○留め具、ガムテープはついたままでよい ○運送伝票などはついたままでよい ○濡れても可	○新聞 / 上質紙 / 雑紙 それぞれ分ける ○紙ひも、ビニールひもで縛る もしくは、段ボール・コピー用紙の箱につめる ○段ボールなどに箱詰めの場合、ガムテープで封しても、外側に中身を明記すればよい(分別厳守) ○ビニール製ごみ袋は使用不可 ○分別してあれば、2cm角程度まで破ってもよい ○濡れても可 ○シュレッダーしたものは回収できません ○クリップ、ホッチキスの針、セロテープはついていてもよい ○封筒の窓(紙製・フィルム等)はそのままでもよい ○封筒等は切って開かなくてもよい ○写真、金・銀紙、シール・シール台紙、ステッカーは回収できません(但し、見出しのシールなどはついたままで可) ○メール便など運送伝票のついたものは、雑紙(封筒類)とカーボン紙(運送伝票)に分別する			○紙ひも、ビニールひもで縛る もしくは段ボール・コピー用紙の箱につめる ○ビニール製ごみ袋は使用不可 ○濡れても可 ○シュレッダーしたものは回収できません ○クリップ、ホッチキスの針、セロテープはついていてもよい	

- ・ 協同組合として、問屋町地域の組合員等へ古紙の分別や収集日に関するチラシを作成・配布し古紙回収への参加を呼びかけ
- ・ 地域内で約40社が古紙回収に参加

【配布している古紙回収チラシ】

【資源化の部】 生活協同組合コープいしかわ コープたまぼこ

《取組》 生ごみ処理機による店内で発生する生ごみの再利用



【生ごみ処理機で処理する様子】

- ・ 大型の生ごみ処理機を敷地内に設置し、店内で発生する野菜くず等を堆肥化
- ・ 県内の農園に処理後の堆肥を引き渡し、再び野菜づくりに活用している。

【資源化の部】 人形の堀川

《取組》 丁寧な分別による雑がみリサイクルへの取り組み



【分別された雑がみ】

店長が従業員へ雑がみ排出時の注意点を教育することで、リサイクルの支障となるものを丁寧に取り除く取組を従業員全員で実施し、雑がみの資源化を推進

【雑がみの分別時の取組】

- ・ 紙袋のプラスチックの持ち手の除去
- ・ ティッシュの取り出し口のフィルムの除去
- ・ 窓付き封筒の窓の切り取り など

【資源化の部】 株式会社ピア イエローハット金沢田上店

《取組》 使用済み段ボール等の店内での再利用



【従業員が作成した段ボール製の看板】

- ・ 店内で発生する段ボールを、売場において商品PRのための看板としてリメイクし、販売促進に活用
- ・ その他、商品やパーツの整理整頓用の箱として利用したり、作業場の下敷きとして活用

《取組》 段ボールの商品持ち帰りカゴとしての再利用



- ・商品が梱包されていた段ボールの一部を商品持ち帰り用として利用客に積極的に提供
- ・毎日100箱程の段ボールが再利用され、レジ袋削減にも繋がっている。

※バックヤードに補充用の箱の置き場スペースを設け、従業員が随時補充

【開封済みの補充用段ボール】